

検討の基礎とする調査・情報収集等(案)

都民の認識の向上

都民の認識状況に関する情報整理

- 1 制度の理解
- 2 利用の目的

都民が、「健康食品」をどのように理解しているか、これまでの調査結果をもとに整理する。

平成15年度 e モニターアンケート「健康食品」(東京都生活文化局)

健康食品に関する調査(平成16年3月 財団法人 日本健康・栄養食品協会)

機能性食品(健康食品)についての意識調査

田中 淳 他 日薬雑誌 第40巻1号(37-39) 他

要点

- 1 医薬品と「健康食品」の制度上の違いは比較的理解されているが、保健機能食品についての理解度は低い。
- 2 医薬品との違いはある程度理解されていても、有用性に関する情報が求められており、効果を期待して摂取されることも多い。 等

利用の実態に関する情報整理

- 1 利用の状況とその必要性

都民が、「健康食品」をどのような目的で利用しているか、また、それが適切な使い方になっているかを、これまでの調査結果をもとに整理する。

平成15年度 e モニターアンケート「健康食品」(東京都生活文化局)

機能性食品(健康食品)についての意識調査

田中 淳 ほか 日薬雑誌 第40巻1号(37-39)

東京都民の健康・栄養状況

(平成15年度 国民健康・栄養調査 東京都・区実施分集計結果)

平成13年度 国民栄養調査結果(厚生労働省)

要点

- 1 何らかの病気で治療を受けている人も含め、半数以上の消費者が「健康食品」を利用している。
- 2 ビタミンやミネラルの「健康食品」を利用すると答えている人が多いが、これらの栄養素の平均摂取量は、所要量を満たしている。 等

都の普及啓発の状況に関する整理

これまで東京都が行ってきた「健康食品」についての説明は、都民が「健康食品」を正しく理解できるものであったか確認する。

パンフレット 健康食品 Q&A
いわゆる健康食品ナビ
その他講習会資料

要点

- 1 「健康食品」の負の面はPRされてきたが、食品や「健康食品」の本来の役割は十分説明されていない。
- 2 「健康食品」を使う都民が、興味を持つような内容が十分でない。等

「健康食品」の制度及び考え方の整理

- 1 食品及び「健康食品」の役割と安全性
- 2 制度
- 3 必要性・有用性
現行の制度の中で、これらのことをどのように説明するべきかを整理する。

健康被害に関する調査と情報収集

1 過去の健康被害発生の要因と背景

これまでに、「健康食品」と因果関係が疑われるとして報告されている症例(文献)を収集し、被害発生の背景や経過を確認・整理する。(文献一覧:別紙 1)

確認・整理項目(別紙 2)

- (1) 摂取品について(主原材料又は表示原材料・原因と疑われた物質・製品入手方法・製品製造国 等)
- (2) 原因と疑われた物質の安全性情報
- (3) 摂取状況(1日の摂取量と摂取期間)
- (4) 患者の既往歴及び「健康食品」摂取後の症状
- (5) 医師が「健康食品」との因果関係に注目したきっかけ

2 健康被害情報の把握と対応状況

医師、薬剤師、栄養士またはその所属医療機関等を対象に、以下のような項目について明らかにする。(調査委託)

- (1) 「健康食品」に関する理解度や、情報入手・収集状況
- (2) 患者との「健康食品」に関するコミュニケーションの状況
- (3) 「健康食品」の疾病及び医療への影響についての認識及び対応 等

3 都民の側のリスク認識

都民が、「健康食品」と医療をどの程度関連付け、また注意を払っているかを、これまでの調査結果をもとに整理する。

ハーブサプリメント 蒲原聖可 他 現代医療 Vol.36 No.8

癌患者における健康食品摂取に関するアンケート調査 高橋浩子 他
病院薬学 Vol.26 No.1(2000)

医薬品と健康食品の相互作用に関する意識調査 三村 泰彦 他
医薬ジャーナル Vol.36 No.12(2000)

機能性食品(健康食品)についての意識調査 田中 淳 他
日薬雑誌 第40巻1号(37-39)

他

要点

- 1 「健康食品」を使用していることを、医療関係者に伝えている割合が低い。
- 2 「健康食品」が医療に影響を及ぼす可能性があるという認識が低い。

安全対策の実態に関する情報収集と整理

1 使用するうえで懸念されるリスク要素

「健康食品」を使用するうえで懸念されるリスクを既存の情報をもとに整理する。
(薬剤性アレルギー、医薬品との相互作用、過剰摂取、医薬品成分の摂取 等)

2 関係者(行政、事業者、関連団体等)の実施している安全対策

「健康食品」の安全性や安全な使用を考慮した取組みの状況を、健康食品事業者(製造・輸入・販売)に対するアンケート調査及び各種団体等へのインタビュー調査により把握するとともに、前向きな取組を抽出する。

(1) アンケート調査(調査項目案:資料5-2)項目

- ア 「健康食品」の安全性の確認について
- イ 「健康食品」の品質管理について
- ウ 「健康食品」の機能の評価について
- エ 都民からの相談等への対応について

(2) インタビュー調査項目

- ア 取組みの主体者
- イ 取組み内容 等

既存の有用情報源に関する情報収集

1 情報源及びその内容の把握

既存の有用情報源を把握してそれらのメリット等を明確にする。

(1) 調査方法

現在、有用なものとして紹介等されている情報等の管理元に対し、インタビュー調査を行う。

(2) 調査対象

健康食品安全性・有効性データベース（独立行政法人国立健康・栄養研究所）

<http://humpty.nih.go.jp/food/>

機能性食品データベース（東京農業大学公衆栄養学研究室）

<http://www.life-science.jp/FFF/index.jsp>

TOP-NET（東海4県薬剤師会）

<http://topnet.gr.jp/>

沖縄県薬剤師会のページ

<http://www.okiyaku.or.jp/datafile/supl.html>

あるたな（北海道大学薬学部）

<http://www.e-alterna.org/special.htm> 他

(3) インタビュー内容

ア 情報の発信対象

イ 情報作成の目的

ウ 情報の内容

エ 情報の蓄積・整理方法、更新状況

オ 特徴

情報の活用状況に関する調査と情報整理

1 都民の情報源(伝わっている情報)

現在、都民が「健康食品」に関する情報をどこから得ているのか、また、有用とされる情報源の情報が、都民が「健康食品」を使用するにあたって活用されているかどうかをこれまでの調査結果をもとに整理する。

健康食品に関する調査(平成16年3月 財団法人 日本健康・栄養食品協会)
その他各種アンケート調査 他

2 医療関係者の知識・情報源と都民への説明

医師、薬剤師、栄養士またはその所属医療機関等を対象に、以下のような項目について明らかにする。(調査委託)

- (1) 「健康食品」に関する理解度や、情報入手・収集状況
- (2) 患者との「健康食品」に関するコミュニケーションの状況
- (3) 「健康食品」の疾病及び医療への影響についての認識 等

誤解を招きやすい表示・広告・「情報」に関する調査と情報整理

1 表示・広告

都民に誤った印象(認識)を与えるおそれがある表示・広告として多く見受けられるものを整理する。

(1) 対象

- ア 平成15年、16年度の健康食品試買調査で入手した製品
- イ その他、「保健機能食品」に関する広告物

(2) 調査内容

- ア 平成15年、16年度の健康食品試買調査で入手した製品
 - (ア) 薬事法・健康増進法に違反すると判断された表示・広告表現の分類と集計
 - (イ) 法律に違反するもまでは判断されていない表示・広告表現の整理と評価
- イ その他、「保健機能食品」
「保健機能食品」本来の趣旨を誤解させる表示の実態確認

2 メディアの情報

「食」や「健康食品」に関する情報の入手先としては、テレビ、新聞、雑誌等の情報が多くあげられており、その影響力が大きいことが推察される。しかし、広告に該当しない「情報」については、どのようなものを発信するかはメディア側の判断にゆだねられている。

そこで、メディア側の情報発信のスタンスや、都民の誤解を引き起こさないための取組みについてアンケート調査を行い、参考になる事例を抽出するとともに、今後メディアに求めるべき事項を明確にするための基礎資料とする。

(1) 調査項目(調査項目詳細:資料5-3)

- ア 「健康によい食材」や「健康食品」の記事執筆(番組作成)のスタンス・プロセス
- イ 「健康によい食材」や「健康食品」に関する記事(番組)の審査について
- ウ 自らが発信した情報の受けとめられ方について

	題名	雑誌名	著者	発行日
1	肺癌切除肺の組織学的検索が契機となり診断しえた健康食品による薬剤性肺炎の1例	肺癌 Vol.44 No.3;P.167-171	埼玉県循環器・呼吸器病 セ 呼 吸器外科 陳 啓盛 他	2004/6/20
2	エビデンスからみた機能性食品の現状5.健康食品と肝障害 ウ コン	栄養 評価と治療 Vol.21 No.3;P.269-272	日赤 浜松赤十字病院 内科 第一内科 寺田総一郎 他	2004/6/15
3	閉塞性細気管支炎 6 健康食品「アマメシバ」摂取によると思わ れる閉塞性細気管支炎のわが国での発生	Ther Res Vol.25 No.7;P.1521-1522	鹿児島大 医 第3内科 大中原研一 他	2004/7/20
4	健康食品であるアガリクスで肝障害を呈した1例	Minophagen Med Rev Vol.49 No.3;P.176-178	相川内科病院 内科	2004/5/20
5	中国製ダイエット用健康食品「茶素減肥」による急性肝障害の1 例	肝臓 Vol.44 No.3;P.109-112	帝京大 医 内科 埴直子 他	2003/3/25
6	Furosemide混入健康茶の飲用による偽性Bartter症候群の1例	日本腎臓学会誌 Vol.45 No.5;P.457-463	獨協医大 循環器内科 沼部敦司 他	2003/7/25
7	中国製ダイエット用健康食品による薬剤性肝障害	日本病院薬剤師会雑誌 Vol.39 No.5;P.599-602	健保 人吉総合病院 薬剤部 八重恵美子 他	2003/5/1
8	中国製ダイエット用食品による劇症肝炎・亜急性型の1救命例	肝臓 Vol.44 No.3;P.117-122	福岡県消化器医療セ 朝倉病院	2003/3/25
9	ステロイドパルス療法が奏効した中国製やせ薬「減肥こう囊」が 原因と考えられる重症肝障害の1例	肝臓 Vol.44 No.2;P.85	昭和大 藤が丘病院 消化器内 科 徳永晋 他	2003/2/25
10	<薬物性肝障害> 抗けいれん薬およびダイエット食品摂取後の 急性肝障害の2症例と診断基準について	臨床薬理 Vol.35 No.2;P.105-110	東京慈恵会医大 第三病院 臨 床検査医学 上井 優佳 他	2004/3/31
11	ダイエット食品が原因と考えられた急性肝炎の1例	臨床と研究 Vol.80 No.4;P.771-772	福岡県済生会八幡総合病院 内 科 下野淳哉 他	2003/4/20

その他、現在収集中

No.

題名				
著者				
出典				
摂取品について	製品名または種類			
	原材料			
	製品入手方法			
	摂取目的			
	摂取状況	総摂取期間	ヶ月	
		発症までの摂取期間	ヶ月	週間 日
		1日(1回)の摂取量		
その他の喫食物				
患者情報	年齢	才		
	性別	男性	女性	
	症状	部位		
		状況		
	既往歴			
	当該症例の診断のために実施した検査			
治療経過				
その他	発症原因	原因物質		
		問題の分類	医薬品物質 患者の既往歴 その他の成分の毒性 アレルギー	
	健康食品との因果関係に注目したきっかけ			

【原因と疑われた物質の安全性情報】

--